

旭市を全国にPR

歌手の椎名佐千子さんが「旭市観光大使」第1号に！

市の魅力を全国に広くPRし、観光の振興を図るため、旭市出身で演歌歌手として活躍中の椎名佐千子さんに「旭市観光大使」を委嘱しました。6月17日に市役所で行われた委嘱式で、椎名さんは「歌を通して、大好きなふるさと旭の魅力をアピールしていきたい」と意気込みを語りました。

問い合わせ先

企画政策課企画調整班(☎62-5307)

椎名佐千子さんプロフィール

旭市東足洗出身。旭市立第一中学校から県立銚子高等学校を経て、2002年4月にプロデビュー。同年「御意見無用の人生だ」で日本レコード大賞新人賞を受賞。2012年デビュー10周年を迎え、12枚目のシングル「哀しみ栈橋」をリリースし、活躍中。



委嘱状を手にする椎名佐千子さん

～“地産地消”で“旭”をもっと元気に～ 道の駅施設整備事業の実施計画を公表

市では、基幹産業である農水産業および商工業の発展と地産地消の推進、観光立地としての魅力をアップさせることを目的に、道の駅施設整備事業を推進しています。

現在、旭市道の駅建設準備委員会において、施設の持続的な発展を目指しさまざまな検討を行っています。

道の駅って何ですか？

道路利用者が24時間いつでも自由に利用できる駐車場・トイレを備えた「休憩機能」、道路利用者や地域住民のための「情報発信機能」、そして、活力あふれる地域づくりを行うための「地域連携機能」の三つを併せ持つ施設です。

3月末現在、全国では1,005駅、県内では23駅が登録されています。

旭市道の駅「六つ」のコンセプト！

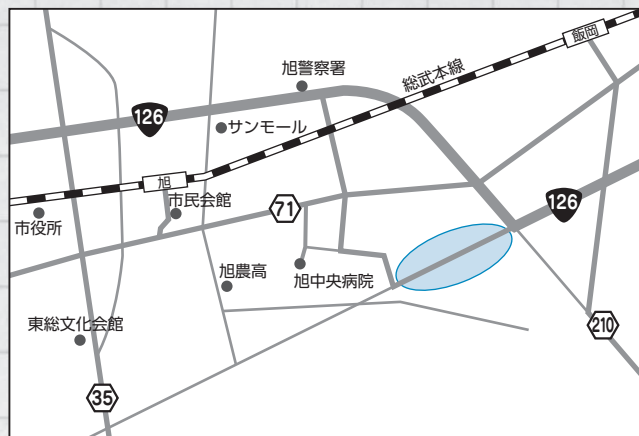
1. 旭市の野菜、花、畜産物、魚介類など、全国トップクラスの逸品を取りそろえる。
2. 旭ブランドを確立し、発信する。
3. リピーターや旭ファンづくりのための仕組みを作る。
4. 来訪者と市民が触れ合える場にする。
5. 地域のコミュニティと生きがいづくりに貢献する。
6. 市民の身近な生活を守る防災機能を導入する。

どこにどんな施設を作るの？

名称／道の駅あさひ(仮称)

設置場所／イ地先(網戸地区)、旭中央病院アクセス道路の沿線

導入施設／●休憩施設：駐車場、トイレ、緑化スペースなど ●情報発信施設：情報発信館(道路、防災、観光、物産、イベント情報などを発信) ●地域連携施設：農水産物直売・加工施設、バイキングレストラン、イベント広場 ●その他の施設：防災備蓄施設、太陽光発電施設など



道の駅建設予定地

開業までのスケジュールは？

平成24年度／旭市道の駅建設準備委員会設置、実施計画策定

※実施計画書は市ホームページで見ることができます。

平成25年度／用地取得、実施設計、運営組織の検討・設立準備

平成26年度／造成工事、建設工事、運営組織設立、駅長選定、生産者組織設立

平成27年度／建設工事、舗装工事、工事完了、開業

問い合わせ先

企画政策課政策推進班(☎62-5382)